

フォーラムだより

＊今号では、11月に実施された「三町会合同防災訓練」、「城北旅館組合・六町会合同災害対応訓練」の様様を紹介します。

三町会合同防災訓練（11月17日）

11月17日（日）10時30分から12時まで、たなかスポーツプラザで、3町会合同防災訓練が行われました。日本堤二丁目東町会、浅草町二町会、日本堤二丁目西町会による訓練で、全体で98名が参加しました。

冒頭の関係者挨拶、説明のあと、町会ごとに3班に分かれ、順に避難所施設見学、応急給水訓練（スタンドパイプ）、AED訓練を行いました。



たなかスポーツセンター入口



避難所施設見学

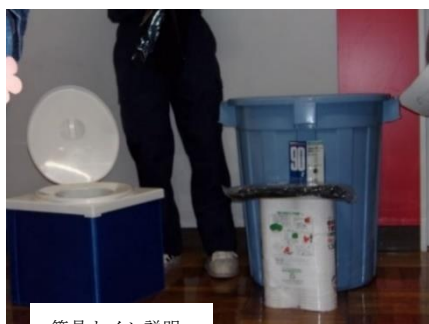
避難所は、スポーツプラザの会議室や体育館、更衣室などを利用して、本部室や避難者用スペースが作られており、その様子を順に見て回りました。また、トイレでは簡易トイレの設置方法の説明を聞きました。

応急給水訓練では、スタンドパイプの組み立て方の説明を受けて、栓を引き出したり、AED訓練では“〇〇さん、救急車を呼んでください”などの声掛けをしながら、人形を使って人工呼吸やAED操作を行っていました。

最後に本部長（浅草町二町会北浦会長）の講評があり、実際に災害が発生した際、災害対策の担い手は地域の方々であるとの話をされました。参加者に備蓄品が配られ、訓練は終了しました。

町会の方々が、避難、物資、救護など役割を分担され、多くの参加者により、多岐にわたる訓練を実施されたことに感銘を受けました。

【台東区危機・災害対策課主催】



簡易トイレ説明



応急給水訓練



AED 訓練

地域づくりフォーラム事務局：（公財）東京都福祉保健財団 城北労働・福祉センター
連絡先3874-8089

城北旅館組合・六町会合同災害対応訓練 (11月22日)

11月22日(金)12時から13時まで、城北旅館組合・6町会合同災害対応訓練が、たなかスポーツプラザのグラウンドで実施され、約100名が参加しました。

城北旅館組合の松村組合長の挨拶の後、3つの班に分かれて、



たなかスポーツセンター入口

初期消火訓練、通報訓練、火災実験聴講を順に行いました。

初期消火訓練では、水消火器による消火訓練・まちかど消火栓の放水訓練・スタンドパイプ取扱い訓練があり、実際に消火器やホースを持って、火を消したり、放水をしたりする体験をしました。

通報訓練では、模擬通報で消防署員の質問に答えたり、火災実験では、ガスコンロ



初期消火訓練

でアルコールが引火して炎が上がる様子を観察したり、と臨場感ある訓練に、参加者は真剣な表情でした。

最後に日本堤消防署長からの講評があり、災害が生じた時に行動が取れるためには、本日のような定期的な訓練が重要であるとの話がありました。参加者は自衛消防訓練通知書を提出して訓練を終了しました。

冬季に入り、火災の報道が増えています。日頃から災害に備え、また、日常生活での火災リスクを防ぐことの重要性を改めて感じました。



初期消火訓練

【東京消防庁日本堤消防署主催】



通報訓練



火災実験



講評